

# 海洋理工学会 平成12年度 春季大会

期日： 平成12年5月18日(木)・19日(金)

会場： シーバンスN館1階会議室

5月18日(木) 10:00-16:50

## 一般講演1

10:00-11:40 **モニタリングシステム** 座長 日下祐三 (三井造船昭研)

- 18a1 「定期航路船舶を用いた植物プランクトン顕微鏡画像撮像システムの研究開発」  
○ 中野 洋、斎藤俊幸、土井卓也、飯高 弘、西山勝男、佐藤宗純、藤縄幸雄 (電総研)  
原島 省 (環境研) 齊藤幸賢 (日本船舶通信)
- 18a2 「フロー型レーザ蛍光顕微鏡による植物プランクトンの連続計測法の開発」  
○ 斎藤俊幸、飯高 弘、中野 洋、土井卓也、佐藤宗純、藤縄幸雄 (電総研)  
原島 省 (環境研) 齊藤幸賢 (日本船舶通信)
- 18a3 「海洋リモートアクセスステーションの研究開発(その2)」  
○ 飯高 弘、土井卓也、中野 洋、斎藤俊幸、西山勝男、佐藤宗純、藤縄幸雄 (電総研)  
日下祐三 (三井造船昭研) 原島 省 (環境研) 齊藤幸賢 (日本船舶通信)
- 18a4 「マイクロデータロガーの開発」  
○ 小梨昭一郎、杠葉弘昭、益田春比古 (アレック電子) 坂本亘 (京大農)  
荒井修亮 (京大情報)
- 18a5 「携帯端末向けの海洋情報モニタリングシステム」  
○ 阿部光敏、荒井修亮、酒井徹朗 (京大情報)

## シンポジウム

### 「北極の海を測るー北極圏氷海域における科学観測の現状と将来ー」

コンビナー 大野 檀 (日本深海技術協会)

- 13:15-13:20 趣旨説明 竹内俱佳 (電通大)  
座長 大野 檀 (日本深海技術協会)
- 13:20-14:10 s1 「北極海観測の重要性」 滝沢隆俊 (海洋科学技術センター)
- 14:10-15:00 s2 「北極圏氷海域における音響トモグラフィー」 新家富雄 (沖電気工業)  
座長 中西俊之 (沖電気工業)
- 15:10-16:00 s3 「砕氷型観測船と造船技術」 尾崎文夫 (日本鋼管)
- 16:00-16:50 s4 「世界の砕氷型観測船の現状」 林 文夫 (三菱重工業)
- 17:00-18:00 懇親会 (シーバンスN館7階会議室)

5月19日(金) 10:00-16:50

**一般講演 2**

**10:00-11:40 センサー** 座長 竹内俱佳 (電通大) 鈴木重教 (鶴見精機)

- 19a1 「周回スキヤニング可能な超音波送受波器を用いたターゲットストレングスの測定手法」  
○石井 憲, 高尾芳三 (水工研)
- 19a2 「音響通信を用いた臨時観測システムによる計測実験」  
○土井卓也、飯高 弘、斎藤俊幸、中野 洋、佐藤宗純、藤縄幸雄 (電総研)  
竹内俱佳 (電通大) 日下祐三 (三井造船昭研)
- 19a3 「風浪の発達過程に関する無次元粗度と波齢の逆数の関係の解析  
ー摩擦速度・海上風速特性に関する研究ー」  
○鈴木直弥 (千葉大 CEReS) 江淵直人 (東北大理) 杉森康宏 (千葉大 CEReS)
- 19a4 「QSCAT/SeaWinds マイクロ波散乱計の初期データの精度評価」  
○江淵直人 (東北大理)
- 19a5 「ポップアップ XBT 装置の開発」  
○今井 淳、黒田和人、永井 豊、竹内俱佳 (電通大)

**11:50-12:20 通常総会**

**12:20-12:30 論文賞表彰**

**一般講演 3**

**13:30-15:10 沿岸海洋観測** 座長 鋤崎俊二 (日本海洋生物研究所)

- 19p1 「海洋表層懸濁粒子の局所分布による水中放射場の理論計算」  
○鈴木健一, 千賀康弘 (東海大海洋)
- 19p2 「東京湾における基礎生産量 ー光環境との関連性についてー」  
○栗田貴代、伊東永徳 (日本海洋生物研究所)
- 19p3 「多点型 CT センサケーブル (その 2)  
ー地下水調査用システムの開発と塩水侵入域の観測井での塩分・水温観測ー」  
○西村清和 (地質調査所) 鈴木重教 (鶴見精機) 徳岡隆夫 (島根大総合理工)
- 19p4 「旧東海ブロック沿岸観測データの解析」  
○川崎 清 (中央水研) 武士和良 (茨城水試) 樋田史郎 (神奈川水産総合研)  
萩原快次 (静岡水試) 中村富夫 (愛知水試) 久野正博 (三重県水産技術セ)  
竹内淳一 (和歌山水試)
- 19p5 「大気ー海洋間の二酸化炭素フラックスと炭素移動量」  
○安部文雅 (マリン・ワーク・ジャパン) 秋山正寿 (東海大海洋)  
大澤高浩、杉森康宏 (千葉大 CEReS)

**一般講演 4**

**15:30-16:50 生態系モデル** 座長 中田喜三郎 (東海大海洋)

- 19p6 「伊勢湾における生物現存量の推定」  
○畑 恭子 (新日気)、中田喜三郎 (東海大海洋)
- 19p7 「数理生態系モデルを用いた干潟域物質循環ダイナミックスの把握  
ー変動特性の時間スケールによる整理ー」  
○相馬明郎、佐藤達明 (富士総研) 中田喜三郎 (東海大海洋)
- 19p8 「別府湾の通年水質解析について」  
○寺澤知彦 (CTI) 堀口文男 (資環研) 中田喜三郎 (東海大海洋)
- 19p9 「東京湾における物理場の通年シミュレーションについて」  
○山本讓司 (芙蓉海洋開発) 堀口文男 (資環研) 中田喜三郎 (東海大海洋)